

# 平成30年度 さいたま市立七里中学校グランドデザイン

- ・日本国憲法、教育基本法・学校教育法・学習指導要領等関係諸法令
- ・さいたま市学校教育ビジョン
- 『ゆめをもち、未来を切り拓く、さいたま市の子ども』
- 「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子ども

- ・生徒の実態、生徒の願い
- ・保護者・地域の願い
- ・地域の特徴
- ・学校の実態

## 学校教育目標

# 輝く笑顔 誇れる学校

## 目指す生徒像 ～知・徳・体・コミュニケーション～

- 「知」 進んで学習する生徒  
自ら課題を見つけ、よりよい解決を求めようとする生徒
- 「徳」 心豊かな生徒  
自他を尊重するとともに、正義を愛する心、感動する心をもった生徒
- 「体」 健康で、たくましい生徒  
心身の健康の大切さを知り、自ら積極的に鍛えようとする生徒
- 「コミュニケーション」 豊かな人間関係をつくれる生徒  
他者と「話」をし、「輪」「和」を築く生徒

## 目指す学校像

- 生徒が、学ぶ楽しさ、生きる喜びを味わえる学校
- 教職員が、やりがいと誇りを持てる学校
- 保護者・地域の期待に応え、信頼され、愛される学校

## 本年度の学校経営の5つの柱と努力点

～創意を生かし、誇れる学校づくりを推進する～

- 1 基礎体力と機動力のある組織づくりを一層推進する**
  - 全教職員の創意の集積と活用、学校経営への積極的な参画の推進
  - ・共通理解 ・各学年・各分掌・各部会の活性化 ・縦・横の連携・協力体制の確立
  - 「報告」「連絡」「相談」「見届け」の徹底や起案システム等を通じた組織力の一層の強化
  - 教職員の本来的業務に、より注力できる体制づくり～学校における働き方改革の推進
  - ・校務の効率化 ・スクラップ&ビルド
- 2 生徒の確かな学力定着のために、教職員の指導力を高め、授業の充実を図る**
  - 授業の質の向上
  - ・学習規律の確立と維持 ・効果的な指導体制の工夫 ・市学習状況調査等の結果を踏まえた授業改善
  - ・「よい授業」の4つの視点や「主体的・対話的で深い学び」の視点からの指導方法の見直し
  - 授業時数の確保 ○信頼性・客観性のある評価 ○進路指導の充実と学習へのモチベーションの高揚
  - 教職員一人ひとりの資質向上～研修
- 3 生徒の豊かな心を育てるために、一人ひとりを大切に積極的な生徒指導を展開する**
  - 当たり前のことが当たり前でできる人間に育てる、共通理解・共通行動とぶれない指導
  - 生徒の思いの受容と、「ダメなものはダメ」と指導する毅然とした態度 ○教育相談の充実
  - 「認め、励まし、伸ばす」指導、長所を見つけて伸ばす指導の実践
  - 道徳教育の充実と、いじめや差別の根絶、思いやりの心、自他の生命を尊重する心の育成
  - 目標達成に向けてひたむきに全力で取り組ませる機会の設定
- 4 安心・安全で、「学びの場」にふさわしい教育環境づくりを一層推進する**
  - 「時を守り、場を清め、礼を正す」 ○朝読書 ○環境美化活動の推進 ○言語環境の整備
  - 生徒を積極的に評価する掲示教育の充実 ○施設、設備の有効活用と安全確保
  - 教職員及び保護者、地域の危機管理意識の高揚と、学校・地域全体の安全度の向上
- 5 家庭及び地域との連携の一層の強化を図り、信頼され、愛される学校づくりを推進する**
  - 組織マネジメントの確立と、説明責任を果たせる学校づくり、学校評価を生かした学校づくり
  - 地域の教育力、教育資源の導入と活用 ○学校からの情報発信と、家庭・地域からの意見・要望の受信

## ～全教職員の共通行動～

- ☞報告・連絡・相談・確認・見届け ☞凡事徹底 ☞時を守り、場を清め、礼を正す
- ☞3つの“ワーク”～チームワーク・フットワーク・ネットワーク ☞組織の一員としての自覚と自律

学校評価  
全国/市  
学習状況調査  
新体力テスト  
心のアンケート  
等

SDGのサイクル

PDCAのサイクル